

第1回

自治基本条例(仮称)審議会を開催しました!



町では、町民一人一人が主人公として活躍し、まちの未来を作っていくため、地域における自治のあり方を定める「自治基本条例」の策定に向けて、第1回の自治基本条例(仮称)審議会を6月27日(月)に町役場で開催しました。

審議会では、議事に先立って、本山町長から自治基本条例の策定にかかる想いや期待について挨拶があった後、各種団体や公募で選ばれた委員への委嘱が行われました。会長は委員の互選により静岡大学教授の日詰一幸氏が選任され、日詰会長から町社会福祉協議会会長の菅谷一夫氏が副会長として指名されました。

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222



夢はでっかく世界進出!

小野主査の合格にSORAくんも大喜び
 厳しい選考を経て見事研修生に選ばれたのは、入庁10年目で県庁への出向経験もある政策推進課の小野敏紀主査。昨年まで広報を担当し、「Tが行く!」や「我ら松田人」、「輝け!まつだの一番星」などを企画しました。現在は町の計画策定やおもてなし事業に携わっています。

JR東日本傘下の広告会社、JR東日本企画が実施する「ふるさとプロデューサー」等育成支援事業(海外版)の研修生として、全国約150名の中に本町の職員1名が選ばれました。

この事業は、中小企業庁の補助事業として、日本国内の地域産品を海外に売り込む「プロデューサー」の育成を目指すもので、費用はJR東日本企画が負担します。地域活性化を目指す中小企業事業者のほか、商工会の経営指導員や自治体職員、金融機関の職員などを対象に募集が行われ、論文などの書類選考を経て選ばれた。

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

おもてなしマークのデザイン案募集!

8月31日(水)まで

本紙6月号でお知らせしましたとおり、松田町出身の日本画家・芳澤一夫画伯より「おもてなし」をテーマとした原画をいただきました。町では、この原画の活用法の1つとして、おもてなし事業の「シンボルマーク」をつくり、広報・PR活動の中で広く活用したいと考えております。

つきましては、このシンボルマークのデザインを広く募集します。ぜひあなたの「おもてなしマーク」を描き、ご応募ください。

【応募期間】 8月1日(月)から8月31日(水)まで

【応募方法】

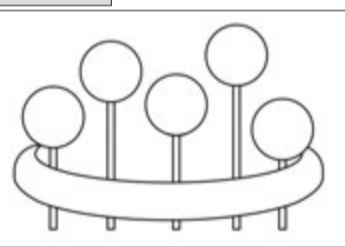
応募用紙は政策推進課(役場3階)・町民文化センター・寄出張所にあります。また、町ホームページからダウンロードした用紙やこのページのコピーでも応募できます。提出は用紙にデザインを描き、住所・氏名・年齢・電話番号を記入後、用紙配付場所にある応募箱に入れるか、次の宛先に郵送してください。

宛先 〒258-8585 松田町役場 政策推進課 経営戦略係 宛

デザイナー例



応募用紙



ぬりえ

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

町長と語ろう!未来へつなぐ地域座談会



昨年の座談会の様子

昨年と一昨年に開催した地域座談会においては、「賑わい」「おもてなし」をテーマとしたところ、皆様のご協力により、多くのご意見やご提案をいただきました。

日程については、7月中旬に回覧をさせていただきましたが、今年も地域座談会を8月から10月にかけて開催します。今回の座談会の内容やテーマにつ

いては、既に各自治会から希望するテーマをご提出いただきましたので、それを基にワークショップ(グループ討議)を主とした形式で実施したいと考えております。

また、本年度は、そのワークショップ形式(※)での座談会の他に、「協働のまちづくり」に向けて本年度に策定を予定している「自治基本条例」に関する説明も行います。

地域座談会でいただいた皆様のご意見やお考えは、昨年と同様に進捗状況などをご報告させていただきます。ワークショップでの議論の結果についても来年度予算策定に向けての貴重な資料とさせていただきますので、ぜひ、ご参加いただき、活発な議論を交わしていただければと考えております。

※ワークショップ形式:参加者の方が、少人数グループ単位に分かれ、グループ内であるテーマに沿って、誰でも自由にアイデアを出し合えるように工夫した会議形式のことです。

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

全国松田サミットin松田 ~全国の松田さんいらっしゃい!~ 開催日決定!

松田サミット開催に向けて町民や町職員等で組織する松田サミット実行委員会を開催しました。松田サミットでは、全国の「松田さん」に呼びかけ、「松田」を全国に発信します。

開催日時: 平成29年2月25日(土)~26日(日)
 開催場所: 町民文化センターほか

※詳細は決まり次第、お知らせします

【問い合わせ】教育課 生涯学習係 ☎(83)7021



第1回 松田サミット実行委員会にて